

簡易レジplus電子レ シート操作マニユア ル ver.1.0

2023年4月28日

作成：個人情報バンク合同会社

目次

- 0.事前準備.....1
- 1.初期設定.....2
- 2.簡易レジ機能 (Free版／Pro版).....4
- 3.レシートメールの送信等(Free/Pro版).....5
- 4.販促メールの送信(Pro版)..... 7
- 5.注意事項.....8

0.事前準備(Free版/Pro版)

本アプリはお客様に予め弊社の「レシートバンク」アプリをインストールして頂き、お客様のメールアドレスをQRコードで提示してもらう必要があるため、下記の弊社アプリWebサイトからダウンロードし、これを名刺大等に印刷してレジ横等に表示して頂くか、画像ファイルを直接カスタマディスプレイ等に表示して下さい。

[簡易レジplus電子レシート サポートサイト](#)

参考画面1



1. 初期設定 (Free版/Pro版)

初回アプリ起動後に「メール・店舗情報設定」ボタンをタップして、下記の項目を入力し登録して下さい。その後テストメール機能で自分宛てにメールを送信して正常性を確認します。正常に送信出来たかどうかはアプリ画面の上部に表示されるメッセージで確認します。

- ①送信元メールアドレス
- ②上記アドレスのログインに必要なアカウント名
(メールアドレスと同一の場合は空欄で可)
- ③上記アドレスのログインに必要なパスワード
- ④送信メールサーバ名(例：smtp.mail.yahoo.co.jp)
- ⑤インボイス対応の適格請求書発行事業者名
- ⑥上記登録番号

【注意点】

- ・ご利用可能なメールサービスのプロバイダーは大手のプロバイダーをほぼカバーしておりますが、GmailはGoogle社のポリシー変更により通常の認証手段では使えなくなりましたのでご利用できません。Gmailでどうしても対応したいという場合は、弊社のサポートメールまでご連絡下さい。

- ・メール送信が失敗する原因として、アカウント名の設定がプロバイダーの説明内容と異なる場合も散見されます。アカウント名をメールアドレスと同一にする（空欄可）か、@の左側部分を設定するかを試してみて、それでも送信出来ない場合はサポートにメールでご相談下さい。

- ・⑤と⑥は2023年10月より開始されるインボイス制度への対応に必要な項目ですが、対応予定のない店舗の場合は空欄のままにして下さい。但しこの場合はレシートへの記載はされませんので、適格請求書としての要件は満たさなくなります。

次に「商品登録設定」をタップして簡易レジ機能に必要な販売予定の商品を登録します。

商品登録は商品番号1から順番に商品名と単価を入力して「上記商品を登録」ボタンのタップにより登録が完了します（画面上部に設定内容が表示されます）。

特定の商品番号（空番号含む）に追加又は修正したい場合は、該当する商品番号を入力してから「追加・修正」ボタンをタップすると、画面上部に現在の設定内容が表示されますので、それを参考にして追加又は上書き修正をして、入力が完了したら「上記商品を登録」ボタンのタップして登録を完了して下さい。

設定内容を確認したい場合や削除したい場合は、該当する商品番号を入力してからまず「確認」ボタンをタップすると画面上部に現在の設定内容が表示されますので、必要な場合はその状態で「削除」ボタンをタップして下さい。削除」ボタンが押されない場合は確認のみになります。

以上で設定された各商品の一覧は、一度HOME画面に戻り「簡易レジ+決済連携」ボタンをタップすると全体が表示されますので、ここで確認して下さい。

2.簡易レジ機能(Free版/Pro版)

簡易レジ機能の最初の画面で、「商品登録設定」で設定した各商品の一覧が表示され、お客様が購入した各商品の数量を左右の▼ ▲マークをタップして設定し、軽減税（8%）に該当する商品は右端にあるチェックボックスにチェックを入れます（標準税率の商品はチェックを入れないようにして下さい）。

購入商品の設定が完了したら、確定ボタンをタップして精算処理（チェックアウト）画面に遷移します。

チェックアウト画面では全画面で入力した内容が、「小計（軽減対象税抜）」と「小計（標準対象税抜）」欄に表示済み状態になっています。ここで小計額（税抜）の数値を値引き等の理由で変更も可能ですが、購入商品の内訳額との乖離が発生するので、できる限り修正は避けられることをお勧めします。修正が必要な場合は、原則戻るボタンで再度購入商品の設定をやり直して下さい。

小計額（税抜）の数値が確認出来たら、「税額・合計値の計算」ボタンをタップします。税額と合計値が確認でき

たら「チェックアウト」ボタンをタップして精算を完了させます。

「チェックアウト」ボタンタップにより次の販売レシート処理画面に遷移しますので、「不要／メール／印刷／SMS」の中から処理を選択してボタンタップします（Free版の場合は不要／メールの選択）。

CHAPTER

3

3.レシートメールの送信等(Free/Pro版)

①不要の選択時

「不要」ボタンはお客様がレシートの不要を希望した場合に選択します。この場合は販売レシートの発行は行いませんが、お店の控え用としてのレシートメールが自動送信され、次のレシートメール送信画面に遷移した後、画面上部のメッセージで表示が確認できます。

②レシートメール送信の選択時

「レシートメール送信」ボタンを選択すると次のレシートメール送信画面に遷移するので、お客様のメールアドレスをお客様がお使いの「レシートバンク」アプリからQRコードで読み取るため、「QRコード読取り」ボタンをタップします。その後カメラが自動起動しますので、お客様のQRコードを読み取ります（「レシートバンク」アプリのホーム画面で左側ピンク色の丸ボタンをお客様にタップしてもらいます）。読取りが完了すると画面上部に読み取ったアドレスが表示されるので、確認後に「レシートメール送信」ボタンをタップして送信完了します。

【補足】

QRコード読取りがうまくいかない場合には、右側にある「別角度で読取り」ボタンでカメラを起動して読み取って下さい。読取りに成功するとその後の処理は上記と同じになります。両方共読取りが上手くいかない場合は周りの照明等の影響等を改善してみてください。

③印刷の選択時（Pro版）

「印刷」ボタンをタップすると、端末に設定されているプリンターを選択するシステムメニューが表示されるので、プリンター設定内容を確認の上印刷します。本アプリではプリンターの設定には関与していないため、印刷設定についてはご利用者様の方で設定の確認・調整等をお願いします。

④SMSで送信の選択時（Pro版）

SMSでレシートを送信する場合は、送信先の携帯端末の電話番号を入力します。入力はいフォン無しの11桁の数字になります（例：09012345678）。番号入力後に「SMSで送信」ボタンをタップすると、システムのメッセージアプリが宛先と内容（レシートを表示するURL）が入力された状態で起動しますので、そのまま送信して下さい。次のレシートメール送信画面でSMS送信が正常に完了したかどうかを画面上部のメッセージで確認して完了します。

CHAPTER

4

4. 販促メールの送信(Pro版のみ)

「販促メール送信」をタップすると、種別の選択（「お知らせ」か「キャンペーン」か）、タイトル（15文字以内）、本文（100文字以内）を選択又は入力します。入力した内容は「上記内容を下書き保存」ボタンのタップで保存可能で、次回操作時にはこの内容が表示済み状態から修正モードで開始できます。下書きモードが不要な場合はボタ

ンをタップしないか、空欄状態で下書き保存するとリセットできます。

入力が完了したら、「上記販促メールを送信」ボタンをタップして下さい。次のメールの送信画面に遷移した後画面上部のメッセージを確認して完了です。

【補足】

本アプリの現バージョンでは、販促メールの送信先はQRコードで読み取ったお客様のメールアドレス全てに送信されます。対象の絞り込み（フィルタ機能）については今後追加予定です。ご意見ご要望があれば是非サポートアドレスまでご連絡下さい。

5.注意事項

本マニュアルの記載事項は、アプリのバージョンアップ等の影響で変更が生じる場合がありますので、詳細については弊社のサポート窓口までお問い合わせ下さい。

本マニュアルに関する連絡先

個人情報バンク合同会社 サポート窓口：pibcorpsaposen@gmail.com